



2024年度 予算のお知らせ

収入支出予算額 **4,234百万円**

被保険者1人当たり **1,138千円**
(113万8,305円)

2024年2月14日、第30回組合会が開催され、2024年度予算と保健事業計画が承認されました。収入は増加しましたが、昨年度より5億円以上多い納付金の支出増が見込まれています。

主な収入

収入の76.4%は皆様方と事業主からの保険料です。2024年度の予算総額は4,234百万円となりました。

●保険料収入

皆様方と事業主からの保険料収入は、昨年度同様、保険料率81.0%で算出いたしました。当組合の健康保険料率に変更はありませんが、調整保険料率が前年の1.33%から1.41%に変更となるため加入者のために使える保険料が前年度より若干減少することになります。保険料収入は前年度決算見込みより235百万円増の3,179百万円といたしました。

主な支出

支出全体では2023年度決算見込に対し638百万円増となりました。保険給付費と高齢者医療制度への各種納付金で支出の約86%を占めます。

●保険給付費

一人当たりの保険給付費は2020年度はコロナ禍で減少しましたが、その後は右肩上がりに増加し、2024年度は前年度予算より471百万円増の1,661百万円といたしま

した。一人当たりでは447千円(446,551円)となります。

●各種納付金

65歳以上の人の多くは国民健康保険に加入していますが、その医療費の多くは、健康保険組合を通じて、わたしたち現役世代の保険料から支払われています。健康保険組合では納付金として、主に前期高齢者納付金（65～74歳の医療費）と後期高齢者支援金（75歳以上の医療費）を国に納めています。

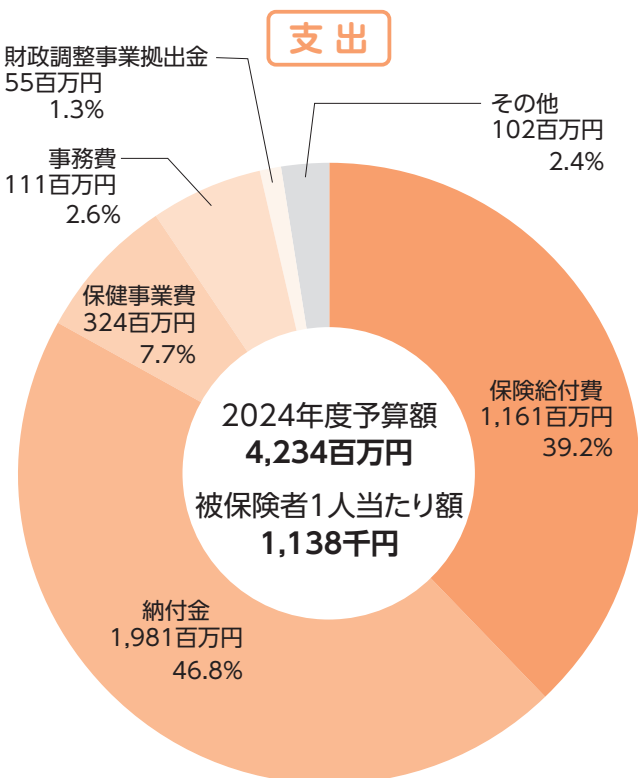
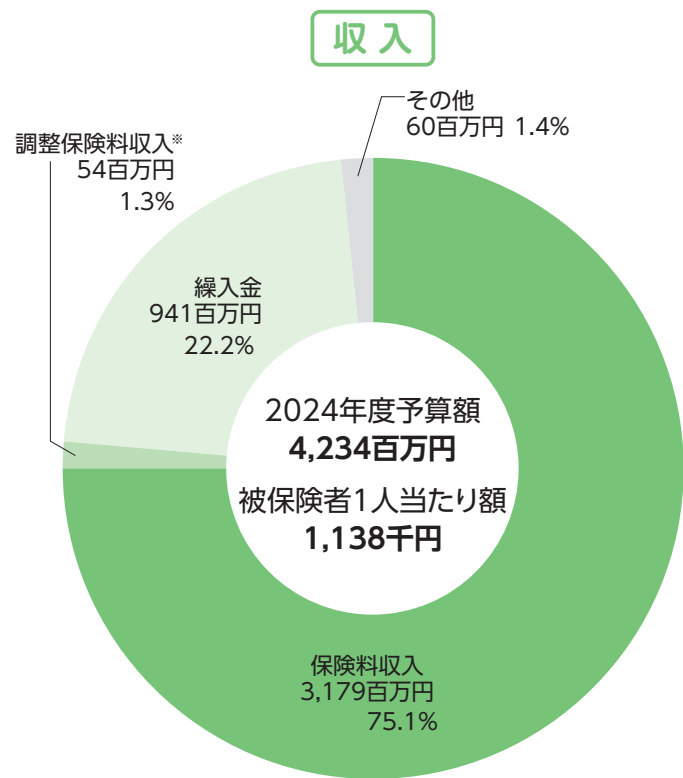
2024年度は納付金全体で前年度決算見込より520百万円増の1,981百万円となりました。2024年度からは前期高齢者納付金の算出方法が改定された影響*もあり、納付金は大幅に増加しています。高齢者医療の増加は必須であり、アボット健保の負担は今後ますます重くなるものと推測されます。

* 納付金の1/3に報酬水準に応じた報酬調整が導入されたため、比較的報酬が多いアボット健保は増額の影響を受けることになります。

●保健事業費

健診など、皆様の健康づくりのための支出です。2024年度は特定健診・特定保健指導、重症化予防事業などをさらに推進するとともに、予防接種費用補助の範囲を拡大・通年実施とし、新規事業として歯科医師が職場を訪問する

2024年度予算概要（一般勘定）



※調整保険料は、財政が窮迫している他の健保組合のために健康保険組合連合会に拠出している保険料であり、アボット健保の運営に使えるのは一般保険料のみです。

予算の 基礎数値	被保険者数	3,720人
	被扶養者数	4,795人
	平均標準報酬月額	788,090円
	扶養率	1.28

「巡回歯科健診」を導入します（保健事業については4～7ページ参照）。また、5月からは「後発医薬品使用促進のための差額通知」がWEBで見られるようになります。

保健事業費全体としては、前年度決算見込みより34百万円減の324百万円支出します。一人当たりでは7千円減の87.1千円(87,099円)となります。

2024年度一般保険料率ならびに調整保険料率

※()内は2023年度 (%)

	一般保険料率	調整保険料率	保険料率
事業主	39.795 (39.835)	0.705 (0.665)	40.500 (40.500)
被保険者	39.795 (39.835)	0.705 (0.665)	40.500 (40.500)
合計	79.590 (79.690)	1.410 (1.330)	81.000 (81.000)

任意継続被保険者の標準報酬月額について

任意継続被保険者の標準報酬月額決定の基礎とする2024年度平均標準報酬月額は、790,000円です。

適用年月日：2024年4月1日～2025年3月31日

介護保険

介護保険制度では、健康保険組合が国に代わって皆様（40歳以上）から保険料を徴収して国に納付しています。

2024年度予算は、収入合計567百万円、支出合計518百万円、予備費49百万円の黒字予算となりました。ただ、介護納付金は前年度予算に比べ、40百万円増の518百万円となっており、決して楽観視できる状況ではありません。しかし、介護勘定の準備金保有率が高水準であることから、2025年度も2024年度程度の金額であれば、2025年度は介護保険料率の引き下げも検討していきます。



2024年度 アボット健保の 主な保健事業

2024年度に実施する主な保健事業についてお知らせします。
4～7ページでご紹介する事業のほか、新しく下記の事業も予定しています。

●禁煙サポートプログラム

●ソーシャルイベントの開催

詳細が決まり次第、ホームページでお知らせいたしますので、
ぜひご活用ください。

健康診断

被保険者

被扶養者

※任意継続の方含む

■ 基本健診

種別	対象
一般健診	35歳未満の被保険者及び被扶養者
生活習慣病健診	35歳以上の被保険者
家族健診	35歳以上の被扶養者
人間ドック（日帰り・1泊）	35歳以上の被保険者及び被扶養者
特定健診	40歳以上の被保険者及び被扶養者

予約方法

アボット健保の健診予約システムから「申込登録」してください。電話予約とインターネット予約があります。電話予約の場合でも健診予約システムへの申込登録が必要です。

健診費用について

●基本健診（人間ドック以外）

自己負担はありません

●人間ドック…日帰り5,000円、一泊10,000円の自己負担があります。

いずれも補助限度額を超えた分は自己負担（カフェテリアポイントが利用可）となります。

詳細は「健保ガイド」または
ホームページをご覧ください。

■ オプション検査 ※30歳以上の被保険者・被扶養者

- 婦人科検診（乳がん、子宮がん）
※子宮頸がん検診は20歳から受けられます。
- 胃部検査
- 腹部超音波検査
- 骨粗しょう症検査
- 肝炎ウイルス検査
- 前立腺がん検査
- 大腸がん検査
- ハート検診
- アミノインデックス検査
- 脳ドック
（50歳以上・5歳刻み年齢）
- BNP検査
- コロナウィルス抗体検査

■ 二次検査費用補助 ※経過観察は対象外

New!

基本健診（一次健診）から3ヵ月以内に受診した二次検査費用を補助します。二次検査受診後、6ヵ月以内に申請した自己負担額が補助対象です。上記期日以外の申請書は無効です。

*一部、医師の判断による治療行為（ポリプ切除、投薬等）は保険診療となるため、補助対象外となります。

*申請には領収書（原本）が必須です。（無い場合は無効）

健診についての
お問い合わせ

（株）バリューHRカスタマーサービス
TEL 0570-075-703（平日9:30～17:00）

E-mail : kensin-abt@apap.jp

こちらもオススメ!

巡回レディース健診

女性被保険者・女性被扶養者を対象に実施します。
お住まいの近くにあるホテル、公的会館等で約
2,200回開催されます。希望の施設で受けるには、
早めの予約がおすすめです。

巡回レディース健診についてのお問い合わせ

一般社団法人 全国健康増進協議会

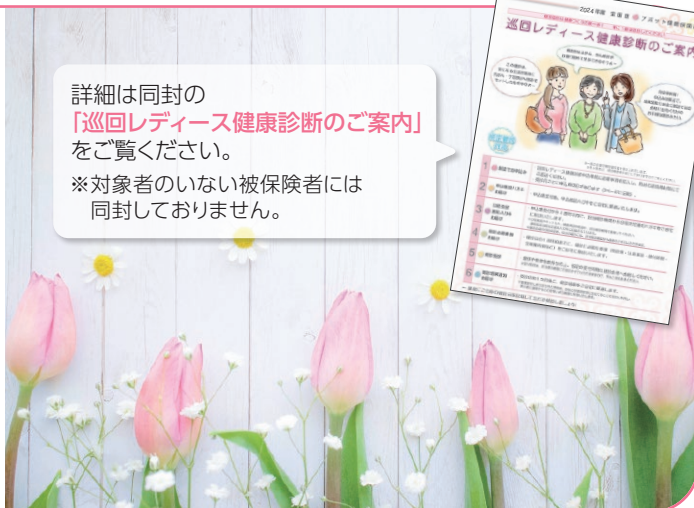
TEL 03-5803-3377 (平日9:00~16:00)

※12:00~13:00除く

FAX 03-5803-3370

詳細は同封の
「巡回レディース健康診断のご案内」
をご覧ください。

※対象者のいない被保険者には
同封しておりません。



被扶養者健診受診促進キャンペーン

被保険者

20歳以上の被扶養者の健診受診率向上のため、対象となる被扶養者が基本健診を受診したら、被保険者にカフェテリアポイント3,000Pを付与するキャンペーンを今年も実施します。

※「一般健診」「家族健診」「人間ドック」のいずれかを受けた場合となります。オプション検診のみの場合は付与されません。
※ポイントの付与は、健診受診から3~4ヵ月後になります。



健診結果見える化チャート

被保険者

被保険者一人ひとりの健診データを、チャート化されたわかりやすい形で見る事ができるサービスです。健診結果をもとに、生活習慣病のリスク度を5段階で判定します。

トップページ

健診結果管理システム

各健診MYページ



■ 健診MYページでわかること

- ①生活習慣病のリスク度(5段階)
- ②健保全体におけるリスク分布
- ③健診機関の診断コメント
- ④項目ごとの健康状態を色別で表示
【肥満・血圧・脂質・糖代謝・肝機能・腎機能】
- ⑤項目ごとのリスク分布・経年比較

遠隔面談による特定保健指導

メタボリスクのある

被保険者

被扶養者

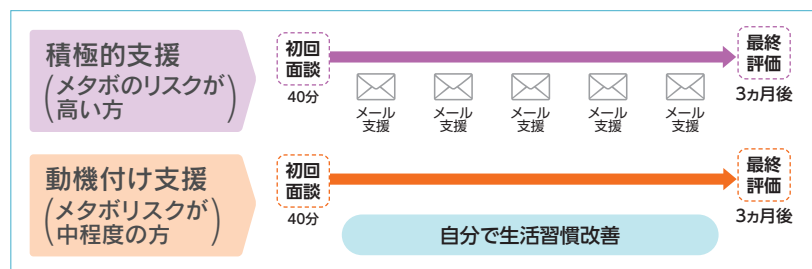
健診後、メタボリックシンドロームおよび予備群となった方へ特定保健指導を実施しています。皆さんがより受けやすいように、スマホやタブレット、PCで受けられる遠隔面談によるプログラムを導入しています。3ヵ月間の短期集中で、健康的な生活習慣を身につけることができます。メールでご案内を受け取った方は、ぜひチャレンジしてください。

■ 支援の流れ

- 1 メールにて保健指導のご案内
※40歳以上の方対象
- 2 メール記載のWEBサイトから予約
- 3 遠隔面談の実施(3ヵ月)



■ 支援例



実施する場合の注意点

- 自宅で実施する際は、Wi-Fi環境で実施してください。
※Wi-Fi環境でない場合はパケット通信費用がかかります。(1回の面談で使用するパケットは200MB程度です。)
- ビデオ通話での面談なので自宅等の機密の保てる場所でお受けください。

保健師によるサポートプラン

治療が必要な 被保険者 被扶養者

健診後、治療が必要な状態なのに、医療機関を受診していない方へ保健師によるサポート事業を実施しています。現在の状況をアンケートにて確認させていただき、サポートが必要な方には、保健師が一人ひとりに合ったフォローを行います。ご案内を受け取った方は、ぜひご活用ください。

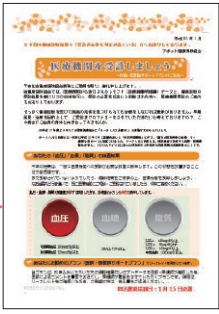
■ 支援の流れ

- ① ご案内とアンケートを送付
- ② 1ヵ月後、保健師からお手紙を送付（お電話する日程のご確認）
- ③ 1～2週間後、受診状況等について保健師からお電話
- ④ 2ヵ月後、現在の状況について保健師からお電話

■ 対象となる方の数値

	検査項目	基準値	対象となる方の数値
血糖 (%)	HbA1c (NGSP)	～5.5	7.0～
血圧 (mmHg)	収縮期血圧	～129	180～
	拡張期血圧	～84	110～

脂質の検査項目でリスクが高いと判断された方へは受診のご案内をお送りいたします。対象となられた方はお早めに医療機関を受診してください。



糖尿病の重症化予防対策！

被保険者 被扶養者

2024年度もアボットジャパン社製の持続式血糖測定器を使った糖尿病の重症化予防施策を実施いたします。健診結果により対象となられる方には、別途、委託会社よりご連絡させていただきますので、糖尿病の重症化予防施策をご利用いただきますようお願いいたします。対象となられた方にはご連絡いたします。



予防接種費用補助

被保険者 被扶養者

2023年10月より予防接種費用補助の範囲が拡大し、以下の予防接種について費用補助を実施しています。補助金のお支払いは口座への振り込みではなくカフェテリアポイントでの支給となります。また、全ての予防接種は電子申請できます。

【注意】 費用補助の対象は接種日から3ヵ月以内の申請が対象です。3ヵ月を過ぎた申請書は無効です。

種類	対象者	実施方法	補助金額(税込)	実施期間
インフルエンザ ※12歳以下の2回接種は合計で申請してください。 (上限合計4000ポイント)	加入者 (全年齢対象)	各自が 医療機関で 個別に接種	上限 4,000 ポイント	通年
おたふくかぜ(ムンプス) 水痘(水ぼうそう) Hib(ヒブ)／肺炎球菌 B型肝炎／ロタウイルス MR(麻しん・風しん) DPT(百日ぜき・ジフテリア・破傷風)	被扶養者 (乳幼児対象)		上限 4,000 ポイント ※お住いの自治体から補助がある場合は、公費優先。全額補助が出ない場合は、自己負担した額を補助。	
帯状疱疹／肺炎球菌 HPV(子宮頸がん)	加入者 (成人対象)		上限 10,000 ポイント ※お住いの自治体から補助がある場合は、公費優先。複数回接種しても1回のみ補助。	

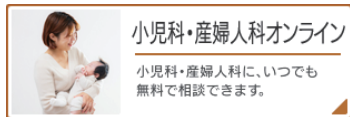
小児科・産婦人科オンライン

被保険者

被扶養者

妊娠や出産、お子様の健康について、スマホで産婦人科医（または助産師）・小児科医に相談できます。相談できる時間帯（平日18:00～22:00）が、医療機関の診療時間外なので、お子さんの具合が悪いときなどに安心です。無料ですので、ぜひご活用ください。

■利用方法



- 1 アボット健保ホームページトップの「小児科・産婦人科オンライン」のバナーをクリック
- 2 「小児科・産婦人科オンライン」サイトで、会員登録
▶登録に必要な合言葉『**おんらいん**』
- 3 登録後、「さっそく相談する」から相談

平日18:00～22:00に
相談できます！

- LINE・電話での相談が可能です。
- LINEはメッセージチャット、音声通話、動画通話に対応しています。

無料歯科健診

被保険者

被扶養者

全国の提携歯科医院で歯科健診を無料で受けられます。お口の健康は全身の健康も影響します。歯科医院でプロのケアを受けて口の状態を健康に保ちましょう。

■利用方法



- 1 アボット健保ホームページトップの「無料歯科健診」のバナーをクリック
- 2 歯科医院検索後、歯科健診お申し込み
「より申し込み」※申し込み後、歯科健診センターより予約日の連絡が届きます。
- 3 予約した日時に歯科医院を受診

New!

巡回歯科健診

被保険者



被保険者を対象に、歯科医師による巡回歯科健診を9月からスタートする予定です。

カフェテリアプラン

被保険者

4月に**30,000ポイント**付与されます。ポイントを使って 健診費用、家庭用常備薬、スポーツクラブ、旅行・レジャー、生活支援等さまざまなサービスが利用できます。2024年度は子育てや介護関連商品のキャンペーンを実施します。

■有効期限について（2年間）

2023年度付与分 → 2025年3月31日まで有効

2024年度付与分 → 2026年3月31日まで有効

ポイントの
失効にご注意
ください！

※あなたの保有ポイントは、健保ホームページで確認できます。



カフェテリアプランに
についてのお問い合わせ

(株) バリュースHRカスタマーサービス

TEL 0570-075-708（平日9:30～17:00）

E-mail : vc-support@apap.jp



その他の
事業

① 電話によるこころの相談窓口

☎ **0120-783-744**

メールやLINEでも相談できます。
詳しくは12ページをご覧ください。

② 育児誌の無料配布

出産育児一時金を支給した方に、
育児誌を1年間無料配布します。

③ 医療費明細

実際の医療費を健保のホームページから確認できます。

被保険者

被扶養者

④ 「アボット健保ガイド」発行

ご家庭に保管してご活用
ください。



⑤ ジェネリック医薬品差額通知

お使いの薬がどれくらい安くなる
か、健保ホームページから確認で
きます(5月中旬より)。

New!